

# ARTS for HOPE



宮城チーム活動報告書 2015年3月11日

## 石巻市・大橋仮設団地集会所「ハッピードール」

あれから丸4年のこの日、いつものように伺って「ハッピードール」を、集会所で行いました。風が強く、雪も舞い散る、なんだか覚えのあるようなお天気。学校も追悼の日として本日お休みということで、集会所に遊びに来ていた小学生と幼稚園の女の子も3人参戦のワークショップとなりました。

市内にて追悼式があり、そこに「参加するから」と、集会所を出てゆく方の姿もあります。

集会所のなかには、子どもたちがいることもあり、常連の女性たちも、なにかと彼女らを気にかけ、声をかけたり、針と糸の使い方をほめたりと、ほんわりとした雰囲気になっています。

計画的パッチワークグループ。レースの生地で、なにやら大物ができそうな予感のグループもあります。今日もタヌキとウサギのマスコットづくりに忙しいおばあちゃんシスターズは、女の子が完成させたウサギさんに、「口もつけたらいいさ」とアドバイス。ひとりの子は、口だけではあきたらず、ほっぺもまあるく、ピンクのフェルトでくっつけましたよ！

話題にのっていたのは、復興住宅への引っ越しできそうな予定日。なんと、来年の8月！！ですって！

昨年の3月11日は、ここでみんなでカラオケをしていて、14:46に、黙祷を捧げたとのこと。今日の午後は、子どもたちがクッキーづくりをするのだと、男の子が教えてくれました。

いつもと同じような日。そんな風に思っていた3月11日が、このような日として永遠に刻まれることになったこと。もう、忘れることは、できないのだろうと思います。

